

古写真・資料にみる県庁舎跡地



写真の撮影方向

国土地理院地図に「県庁舎及県会議事院改築配置図」(土木課事務簿 地籍/部 明治36~41年 長崎歴史文化博物館蔵)のトレース図を貼付加工した概略平面推定図

南西方向から見た^{だいめ ながさきけんちょうしゃ}3代目長崎県庁舎

資料名：<建造物写真/長崎県庁> (永島文庫)
(長崎歴史文化博物館収蔵)

作者：永島正一/編

※3代目庁舎は明治44年(1911)~昭和20年(1945)まで

明治44年(1911)11月25日に完成した
3代目の^{ほんかん えどまち}県庁舎本館を現在の江戸町公園
あたりから撮影した写真です。

写真左の面、^{おおはと}大波止側には^{さんぼうかいだん}三方階段が
あり、右面の^{でじま}出島側は建物裏手でした。

写真手前の^{いしがき}石垣は、丸みを帯びた古い
石材に、^おブロック状の新しい石材が積み
足されていたことがわかります。